

(様式第3号)

平成25年度調査研究中間報告書(平成24年度実績)

調査研究課題	医薬品類の安全性に関する調査研究
計画期間	平成24年度～ 26年度 3年間
調査研究計画	1. 数種類の健康食品を用い、以下の検討を行う。 (1) 抽出溶媒の検討 (2) 移動相の検討 (3) 高速液体クロマトグラフィー質量分析装置の測定条件の検討 2. 数種類の家庭用品を用い、擬陽性を示す製品を検討する。
進捗状況	1. 高速液体クロマトグラフィー質量分析装置の測定条件の検討を行った。 2. 家庭用品の過去10年間に全国の検出状況を把握した。 公定法の試験法及び確認検査方法について調査し、当所において分析可能か検討した。
これまでの成果の概要	1. 多成分の同時測定を検討したが、測定条件の確定には至らなかった。 2. 平成24年度に搬入された家庭用品試験の検体において、擬陽性を示すものは見られなかった。 過去の当所において擬陽性反応を示した例を検証したところ、平成22年度においてメタノール並びにホルムアルデヒドについて擬陽性反応が認められた。 近年全国において検出された成分についての公定法の試験法及び確認検査方法についてまとめた。
今後の計画・課題対応方法	・引き続き擬陽性反応を示す検体収集を行う。 ・擬陽性反応が出た場合、その物質の同定を行う。 ・検出された事例についてのGC/MSを用いた補助的な検査法の検討。

※ 研究成果等の資料があれば添付すること。